



NEWS RELEASE

株式会社 すららネット

2021年12月21日

教育委員会・教育センターへ教員の ICT への理解度・意欲向上を 目的に「すらら」「すららドリル」を無償提供 &ICT 研修会の無償実施

株式会社すららネット（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：湯野川孝彦）は、教育委員会、教育センター等の教員の研修をする機関に対して、AI 型学習教材「すらら」「すららドリル」の ID を無償で提供し、ICT や AI ドリルの実践的な活用方法をお伝えする研修会も無償で実施します。



GIGA スクール構想の実現に向けて環境整備が順調に進む一方で、2021年9月にデジタル庁が公表したアンケート結果によると、「リテラシーの高い特定の教職員に業務負担が偏る」ことや「担当教科での ICT の効果的な活用方法が分からない」など、リテラシーや授業での活用方法に関する懸念が示されています。また、ICT 研修の必要性を述べる意見も多く見られました。(*)

当社は 2005 年より ICT 教材の開発・現場での運用を行って参りました。この度の新型コロナウイルスの感染拡大の影響により「休校で生じた学校行事の振り替えや教務の調整など多忙な中、ICT 活用イメージがないまま授業づくりをしていくことは困難であった」という現場の声も多く寄せられています。

そこで、教育委員会・教育センター等教員の研修をする機関に対して、「すらら」「すららドリル」の ID を無償提供するとともに、これまでの導入コンサルティングと運用フォローの経験を基



NEWS RELEASE

に、現場での実践的な活用方法をお伝えする ICT 活用研修会を実施します。

すららネットは今後も、新しい学習体験を届ける事業活動を通じ、学習者に「大人になっても役に立つ真の学力」と「努力をすれば結果が出るという自信」を提供していきます。

(*) GIGA スクール構想に関する教育関係者へのアンケートの結果及び今後の方向性について
https://cio.go.jp/sites/default/files/uploads/documents/digital/20210903_giga_summary.pdf

■無償 ID 提供の概要

・対象

自治体の教育委員会、教育センター等教育機関

※導入有無に関わらず、お申込みいただけます。

・ID 利用期間

申し込み年度の研修期間に応じた期間（最長 1 年）

・提供 ID 数

1 回の研修に参加する人数分

■ICT 活用研修・AI 型学習教材「すらら」「すららドリル」体験会概要

・ICT 活用研修・内容

※合計 1 時間、オンラインで実施

- (1) ICT の全体像と個別最適な学び
- (2) AI 型学習教材「すらら」「すららドリル」の説明
- (3) 学校での活用事例紹介
- (4) AI 型学習教材「すらら」「すららドリル」体験会
- (5) ICT 導入の成功のポイント

・日時

お申し込みいただいた後、日程調整となります。

■無償 ID ・ ICT 活用研修申込

<https://forms.gle/hQbH3JCyme2sRGjSA>



NEWS RELEASE

■AI×アダプティブラーニング教材「すらら」

「すらら」は、小学校から高校までの国語、算数／数学、英語、理科、社会 5 教科の学習を、先生役のアニメーションキャラクターと一緒に、一人一人の理解度に合わせて進めることができるアダプティブな e ラーニング教材です。レクチャー機能、ドリル機能、テスト機能により、一人一人の習熟度に応じて理解→定着→活用のサイクルを繰り返し、学習内容の定着をワンストップで実現できます。初めて学習する分野でも一人で学習を進めることができる特長を生かし、小・中・高校、高等教育機関、学習塾をはじめ、放課後等デイサービス等においても活用が広がっています。

■株式会社すららネットについて

すららネットは、「教育に変革を、子どもたちに生きる力を。」を企業理念とし、アダプティブな対話式 ICT 教材「すらら」と「すららドリル」を、国内では約 2,500 校の塾、学校等 40 万人を超える生徒に提供しています。全国の公立学校、有名私立中高、大手塾での活用が広がる一方で、発達障がいや学習障がい、不登校、経済的困窮世帯を含む生徒に学習の機会を提供するなど日本の教育課題の解決を図ることで成長を続け、代表的な EdTech スタートアップ企業として 2017 年に東証マザーズに上場しました。